

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 災害公営住宅について	東日本大震災から丸10年を迎えようとしています。災害公営住宅は被災者向け住宅として町内に859戸整備されました。現在は被災者が安心して暮らせる住宅としてだけでなく、移住者などの受け皿にもなっています。少子高齢化や人口減少が進む本町において、地域コミュニティの維持や空き家対策が求められます。そこで伺います。
	(1) 災害公営住宅における少子高齢化や空き家の現状をどのように認識し、具体策を講じていく考えですか。
	(2) 目的外使用を活用した今後の空き家対策は。
	(質問の相手：町長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 子育て・教育振興について	8月には施設一体型小中一貫教育学校が開校し、
	来年度には（仮称）女川保育所が開所されます。家
	庭・地域及び関係機関と連携を図りながら、時代の
	ニーズに応じた教育環境の整備や充実が求められま
	す。そこで伺います。
	（1）先進自治体ではPR動画の作成や学校による
	SNSでの情報発信など、外部への発信が盛ん
	に行われています。町外への情報発信や町内の
	子育て世代への情報提供をどのように充実させ
	ていく考えですか。
	（2）震災から向学館による放課後コラボスクール
	やオンライン学習などにおいて、行政との連携
	が図られてきました。来年度以降、教育関係
	NPOと行政との連携・協働についてどのよ
	うに考えますか。
	（質問の相手：町長・教育長・担当課長）